

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/mL、警報 1,000 細胞/mL）が最大で 1,366 細胞/mL 確認されました。調査時は、ヒロウラ漁場で確認されましたが、潮の流れにより移動するため全海域警戒してください。

また、今後もさらに増殖する恐れがありますので、海色等には十分注意し、餌止めなど適切な対応に心がけてください。

調査時間 9：11～10：50

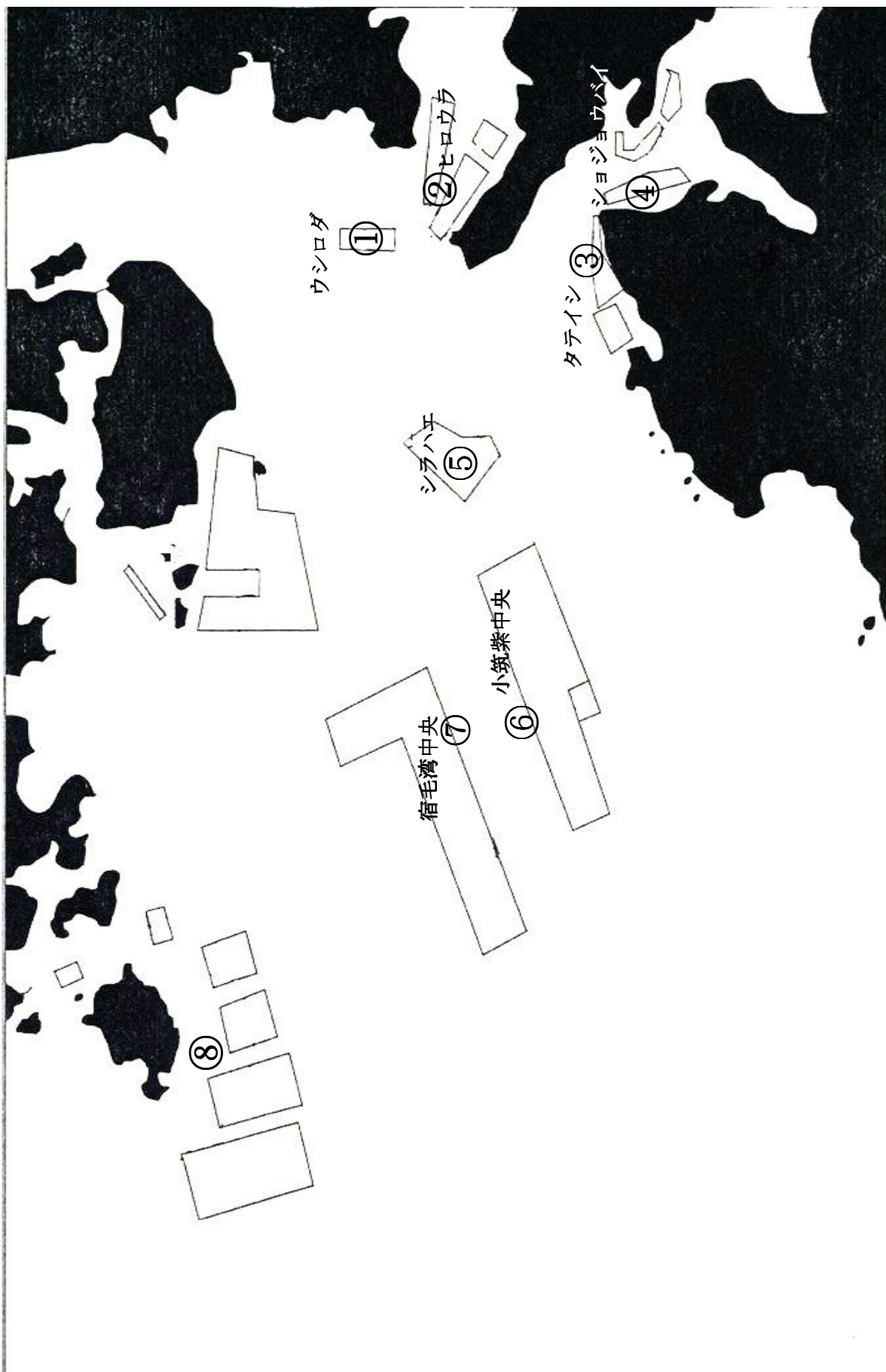
*1：魚類に対して被害のある種 *2：麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (10:30～13:40) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	カレニア ミキモトイ*1	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カテナータム*2
ウシロダ 下図① 透明度 5.5m	0	29.9	22.9	7.84	34	0	0	0
	2	29.6	32.9	7.75	159	0	0	0
	5	28.7	33.1	7.89	75	0	0	0
ヒロウラ 下図② 透明度 4m 9:24～9:35	0	29.4	30.9	8.78	564	1	0	0
	1	29.4	32.5	10.38	1,366	0	0	0
	2	29.0	32.9	8.16	255	0	0	0
	3	28.9	33.3	7.52	340	0	0	0
	4	28.7	33.2	7.50	203	0	0	0
	5	28.3	33.2	7.19	19	0	0	0
タテイシ 下図③ 透明度 9m	0	29.3	32.0	8.65	0	1	0	0
	2	28.8	33.2	7.14	0	0	0	0
	5	28.6	33.3	7.21	33	0	0	0
ショジョウバイ 下図④ 透明度 5.5m	0	29.2	31.7	8.96	103	0	0	0
	2	28.9	33.0	8.36	548	1	0	0
	5	28.6	33.2	7.22	29	0	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		
シラハエ 下図⑤ 透明度 11m	0	29.2	33.2	6.93	0	0	0	0
	2	28.9	33.2	6.98	0	0	0	0
	5	28.4	33.4	7.11	0	1	0	0
小筑紫中央 下図⑥ 透明度 10m	0	29.6	32.4	7.13	0	0	0	0
	2	29.0	33.1	6.96	0	0	0	0
	5	28.3	33.2	6.86	0	0	0	0
宿毛湾中央 下図⑦ 透明度 10m	0	29.5	31.3	7.17	2	0	0	0
	2	28.9	33.1	7.09	0	0	0	0
	5	28.1	33.4	6.80	0	0	0	0
藻津 下図⑧ 透明度 7m	0	29.4	29.8	7.34	0	0	0	0
	2	28.6	32.5	7.34	0	0	0	0
	5	28.2	33.1	7.72	2	0	1	0



①
ウシロダ

②
セロウチ

③
タテイシ

④
ショジョウバイ

⑤
シヲハチ

⑦
宿毛湾中央

⑥
小筑紫中央

⑧